

公益財団法人 東京都環境公社 理事長
(東京都地球温暖化防止活動推進センター) 殿

公社理事長宛てに作成してください。

【領収書の内訳 作成例】

太陽光発電システムに関する領収書の内訳について

申請者と同一である必要があります。連名不可。

「(申請者名)」様 邸 における領収書は、〇〇年〇〇月〇〇日付け領収書(領収書番号****)
のとおりですが、その内、太陽光発電システム設置に係る対象経費及び設置場所住所を下記のとおり
に、証明いたします。

- ・ 原領収書と関連付けするために、領収書年月日と領収書番号を明確にしてください。
- ・ 領収書が複数ある場合は、全ての領収書年月日と領収書番号を記載してください。

1	設置場所住所	電子フォームの設置場所住所と一致すること 東京都〇〇区〇〇1-2-3
---	--------	---------------------------------------

【陸屋根でない住宅】

2	太陽光発電システム設置に係る費用 (機器費と材料費、工事費の合計) ※税抜	2,000,000円
---	---------------------------------------------	------------

【陸屋根でない住宅】
領収書の内訳の「2 太陽光発電システム設置に係る費用」の金額と、太陽光発電システム設置概要書の(2)太陽光発電システム設置に係る費用①は一致すること。
(架台設置に係る材料費を含む)

【陸屋根住宅】

2	太陽光発電システム設置に係る費用 (機器費と材料費、工事費の合計) ※税抜	2,000,000円
3	架台設置費用 ※税抜	100,000円
4	架台設置に伴う防水工事費用 ※税抜	500,000円

【陸屋根住宅】
領収書の内訳の「2 太陽光発電システム設置に係る費用」の金額と、太陽光発電システム設置概要書の(2)太陽光発電システム設置に係る費用①は一致すること。

【陸屋根住宅】
架台を設置する場合は、架台設置費用(材料費+工事費)を記載。
防水工事を施工する場合は、材料費+工事費を記載。

領収書の日付以降、実績受付日以前の日付を記入してください。

2023年 7 月 1 日

●領収書が下記の場合、領収書の内訳をご提出ください。
金額は税抜で記載してください。

- ① 宛名が申請者名を含む連名の場合
- ② 太陽光発電システム設置に係る費用の記載がない場合
陸屋根の架台設置に係る費用の記載がない場合
陸屋根の架台設置に伴う防水工事費用の記載がない場合
- ③ 設置場所住所の記載がない場合

株式会社〇〇電気 東京営業所
営業所長 太陽 光

株式会社
〇〇電気

領収書と同一または社名のわかる印鑑としてください。